

伊達市廃棄物減量等推進審議会会議録 要旨

会議名称	平成30年度 第1回伊達市廃棄物減量等推進審議会		
議 題	議事 報告事項 (1) 平成30年度伊達市清掃事業概要について (2) 伊達市廃棄物減量等推進審議会の休止について		
開催日時	平成30年10月29日(月) 11時00分～11時50分		
場 所	伊達市市民活動センター多目的室1		
出席者	出席委員9名、欠席委員5名		
	所管部課名	経済環境部環境衛生課	
公開 非公開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
【会議の概要】 1 開会(司会:環境衛生課長) 会長挨拶及び会議成立の報告 2 議事 事務局から報告事項2件について、一括報告をした。 報告事項(1) 平成30年度伊達市清掃事業概要について (2) 伊達市廃棄物減量等推進審議会の休止について 3 質疑応答 ○委員 ー 清掃事業概要67ページの委員名簿について、私は昨年に前任者の都合により途中から任命されているが、名簿が変更されていない。 ●事務局 ー 大変失礼しました。すぐに修正させていただきます。 ○委員 ー 続いて、68ページの「家庭ごみの分け方と出し方」について、革製品やゴム製品のことなどが書かれているが、この他に産業廃棄物に該当する物にはこんな物があるという注釈を加えてはどうか。 ここに書かれているサイズを越えてしまったらどうしたらいいのかという疑問が生まれてしまう。 ●事務局 ー こちらは市民の皆さんに配布している分別のチラシになるが、一般的にサイズを越えてしまう場合は、袋に入らないごみ専用の処理券を貼付していただき「大型ごみ」扱いで排出してもらっている。 しかし、時には産業廃棄物に該当する物もあるが、全ての物を網羅してチラシに載せてしまうと膨大な情報量になってしまうため、このチラシについては、家庭から出るごみを中心に掲載している。 ○委員 ー 要するに「家庭系のごみ」と「事業系のごみ」の分類が、皆さん把握出来ていないのではないかということを懸念している。			

- 事務局 — ご意見のとおり、「事業系のごみ」の排出方法については、市が啓発していくべきことであるが、このチラシとは別枠で取り組んでいく必要があると考えている。
- 委員 — 事業者も悪気があって排出しているのではなく、何も分からずに排出している場合もあり得るため、このチラシに注釈を加えるか広報紙に掲載してみるなど、取り組んでみてはどうか。
- 事務局 — 了解した。
- 委員 — 続いて、ごみステーションの問題について、私の自治会のことになってしまうが、設置の承諾を得られない場所にあるごみステーションで、万が一事故が起きた場合は、その責任は自治会に問われるのか。市でも黙認している部分はあると思うのだが。
- 事務局 — このことについては、難しい問題であり慎重に対応しなければならないと考えている。
- 委員 — こういった事例は今までにあるのか。
- 事務局 — 過去に他の自治会でごみステーションと車が接触してしまったという事例を聞いたことがあるが、自治会に責任を問われる形ではなく、逆に運転者からの申し出により弁償してもらったということがあったようである。
- 委員 — このことは難しい問題であり、伊達市に限ったことではなく全国的な問題なのかもしれない。詳しいことは分からないが、道路交通法に抵触してしまう可能性があるなど、なかなか難しい問題であると思うが、ただその中でも、市道など伊達市の法令の範囲内にごみステーションを置けないものなのか、伊達市の中で解決できることはないものかと、素人ながら思っている。
自分の家の前にごみステーションを設置しても構わないと言ってくれる人はほとんどいなくて、結局は道路際などに置かざる得ない世の中になってしまっているの、そういったことを踏まえて市には検討してもらいたい。
- 委員 — ごみステーションの管理はどこの部署が所管しているのか。
- 事務局 — ごみステーションの管理は自治会にお願いしている部分であるが、ごみの収集に関しては環境衛生課で行っている。
- 委員 — ごみステーションの設置に対する助成金を扱っているのはどこの部署が所管しているのか。
- 事務局 — 環境衛生課で所管している。
- 委員 — 私が普段から使用しているごみステーションの要望はどこに伝えればいいのか教えてもらいたい。
- 事務局 — 自治会に伝えていただくことになる。
- 委員 — 不法投棄の通報件数について、ここ数年で大幅に減少したが、市でパトロールを実施していると記載されてあるとおり、その効果により減少したと考えてよろしいか。
- 事務局 — その他に、使用済み小型家電の回収を開始したことも件数が減少した要因の一つであると考えている。
- 委員 — 先日、新聞にて西胆振6市町で不法投棄パトロールを実施したという記事が掲載されていたことについて、伊達市も実施していることだと思うが、6市町が合同で一緒に実施する方が良いのではないかと思った。
どこか1つの町だけが強化して実施しても、隣の町へごみが回ってくるのが懸念されるので、合同で実施しなければ不法投棄は減らないと感じた。

- 委員 ー ごみの分別について、札幌市はプラスチックごみなどの分別が細分化されているが、今後、伊達市においても分別が細分化される可能性はあるのか。
- 事務局 ー その自治体によって差異があるが、要するにごみ処理場の能力などによって区別される部分もある。
伊達市の場合は堆肥センターがあるので、生ごみを分別しており、室蘭市の場合だと、プラスチック製品をリサイクルするために分別している。
現在、計画が進められている西いぶり広域連合の新ごみ処理施設の能力によっては細分化される可能性もあり得る。
- 委員 ー 70ページの「大型ごみ」について、布団・絨毯・カーペット・マットレスなどは、ごみ処理券を貼付して排出するのが正しいと思うが、近所のごみステーションに何も貼付していないマットレスがあり、その場合の対処はどうしたらよいか。
- 事務局 ー 環境衛生課にご連絡いただければ対応する。
- 委員 ー この審議会は廃棄物の減量に関することを議論する場だと認識しているが、実際にどの推移に着目すれば廃棄物の減量が出来たと言えるのか疑問に思っている。
例えば、28ページの一般ごみ排出量のグラフを見ると、平成7年度から本審議会が活動し始めており、平成8年度から平成11年度までは排出量が減っているのだが、それ以降は右肩上がりである。廃棄物の減量と唱えながらも増加していると感じている。
平成29年度も増加しており、台風の影響があったという事情もあるが、リサイクルの量も減少傾向にある。
本来、リサイクルできる物もごみとして排出されている可能性も懸念されるため、市として何か一つ指標を持って管理してもらえればと考えている。
- 委員 ー 最近では、一人暮らしの高齢者の方が事情により施設などに入所された際に、身内の方が家の整理をして排出するごみも大変多いので、ごみ排出量の増加の要因の一つであると思う。
- 委員 ー 断捨離（だんしゃり）というのも流行っているため、その影響もあるのではないか。
- 事務局 ー 人口は減少している中、核家族化も進んでおり、世帯数は若干増加している。
要するに、世帯分離が進んでおり、昔のように一世帯で二世帯、三世帯と一緒に暮らさないため、世帯が増加しごみも増加するという傾向もあり、それも一つの要因であると考えている。
また、平成元年7月から「ごみの有料化」を開始して、ごみ排出量は一時的には減少したのだが、現在に至っては増加傾向にあるため、ごみ処理手数料に対する抵抗感も薄れてきていると感じている。
そのような状態も認識しながら、これからも取り組んでいかなければならないと考えている。
- 委員 ー リサイクルの量を増加させていくことが大切であると思う。
- 委員 ー 平成10年頃の話ですが、研修で東京都へ行った際に、東京都がごみの分別をするために、伊達市から資料をもらって参考にしたと都庁職員が教えてくれた。
伊達市の廃棄物行政が受け入れられたことを知り、大変誇らしかったため、これからもご尽力いただきたい。
- 委員 ー ごみを減らすためには、ごみステーションなどを常に綺麗にしておくことが大切だと思っており、環境美化推進員を任されている方も頑張っているのですが、事務局方も日々大変な思いをしていると思うが、これからもよろしくお願ひしたい。

○会 長 — その他に意見のある方はいるか。

(質問、意見等なし)

○会 長 — 議案にあったとおり、本審議会は当面の間休止となるが、委員の皆さんには、ご苦勞をおかけし参集いただいたこと誠にありがとうございました。

4. その他

●事務局 — 会長からもあったとおり、本審議会を休止とさせていただくが、長い間休止することは考えていない。

本日も委員の皆さんからたくさんのご意見をいただいたが、廃棄物の減量等をどのように推進していくかということ、また、環境美化について日々ご尽力いただいている方もいるということも含めて、今後の取り組みを考えていかなければならないと思っている。

環境衛生課においても、「第三次伊達市環境基本計画」が来年度から開始されるため、この機に色々と考えていきたいと思っており、その中で、また本審議会を活用させていただいて、綺麗な町にしていきたいと考えている。その際には、また皆さんにご協力をお願いをするかもしれないので、よろしくお願ひしたい。

5. 閉会